

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年1月31日（水）

2 確認箇所

5・6号機サブドレン集水設備（5・6号機建屋周辺等）

3 確認項目

5・6号機サブドレン集水設備の状況

4 確認結果の概要

5・6号機サブドレン集水設備*は、東日本大震災以降、運用が停止されていたが、5・6号機建屋への地下水流入を抑制するため、令和2年9月から復旧工事が開始され、令和4年3月から運用が開始されていることから、現況を確認した。（図1）（前回確認：[令和4年5月13日](#)）

- ・5・6号機建屋東側（海側）（以下「東側エリア」という。）のサブドレンピットでは、現地確認時には作業は行われていなかったが、サブドレンピット周囲には揚水ポンプの点検用櫓や作業台が設置されており、一部のサブドレンピットには仮設の配管が接続されていた。（写真1）

- ・また、東側エリアには、発電機、空気圧縮機、配管類及びノッチタンク等で構成される揚水配管洗浄装置が仮堰の中に設置されていた。（写真2）

- ・5・6号機建屋西側（以下「西側エリア」という。）のサブドレンピット周囲にも揚水ポンプ点検用櫓や作業台が設置されていたが、一部は設置作業の途中であった。また、揚水配管洗浄装置も設置作業の途中であった。

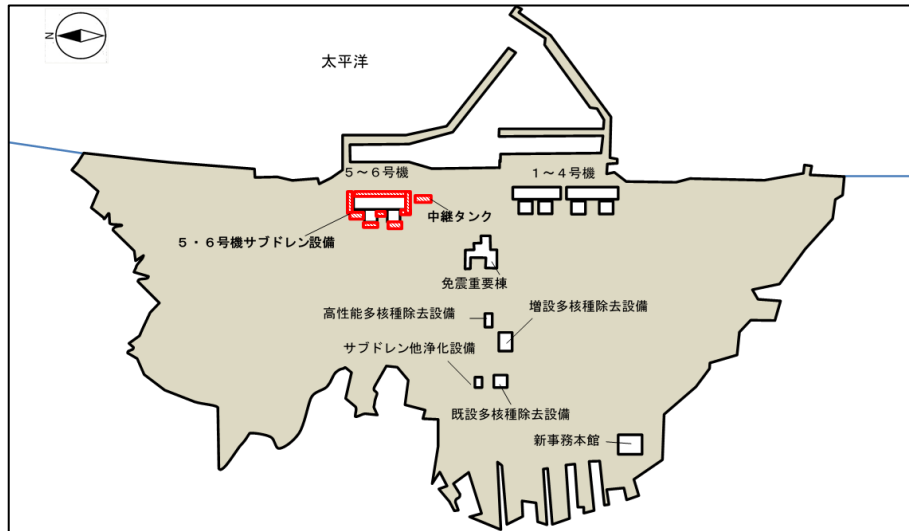
（写真3）

- ・東側エリアのサブドレンピットから汲み上げた地下水を中継する中継タンクAは、中継タンクの入口配管が外されていた。また、集水タンクへの移送ポンプが停止しており、移送配管の保温材カバーが外されていた。

なお、西側エリアのサブドレンピットから汲み上げた地下水を中継する中継タンクBは稼働していた。（写真4）

- ・中継タンクの西側にも、揚水配管洗浄装置が設置されていたが、現地確認時には作業は行われていなかった。（写真5）

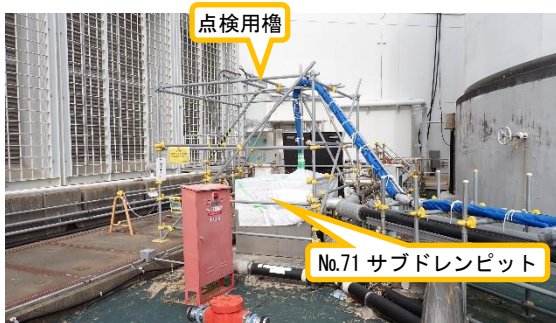
※5・6号機サブドレン集水設備：復旧（揚水ポンプ、水位計、移送配管等の新設）した5・6号機建屋周辺の13基のサブドレンピット（東側エリア：6基 西側エリア：7基）で地下水を汲み上げ、新設した2基の中継タンクを経由して、既存の1～4号機のサブドレン集水タンクに移送する設備。



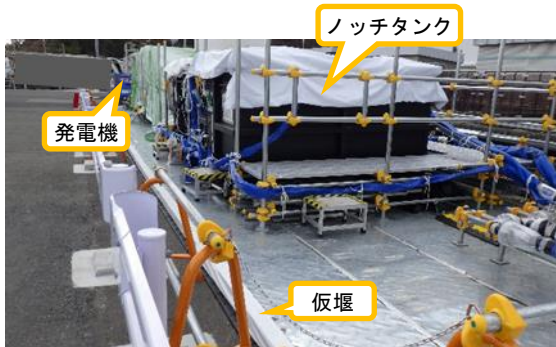
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



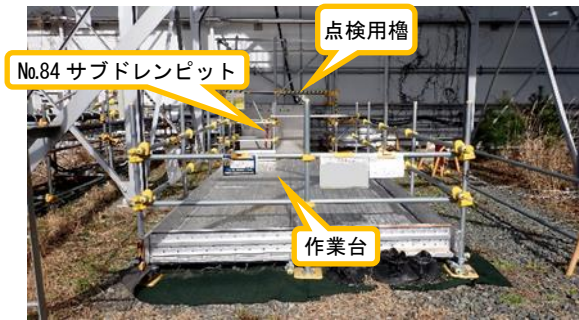
(写真1-1)
点検用作業台の設置例 (No.72サブドレンピット) (北側から撮影)



(写真1-2)
点検用槽の設置及び仮設配管の接続状況の例 (No.71サブドレンピット)
(南東側から撮影)



(写真2)
揚水配管洗浄装置の設置状況
(北側から撮影)
※写真奥側に発電機や空気圧縮機が設置されている。



(写真3-1)
点検用作業台や檣の設置例 (No.84サブドレンピット) (南側から撮影)



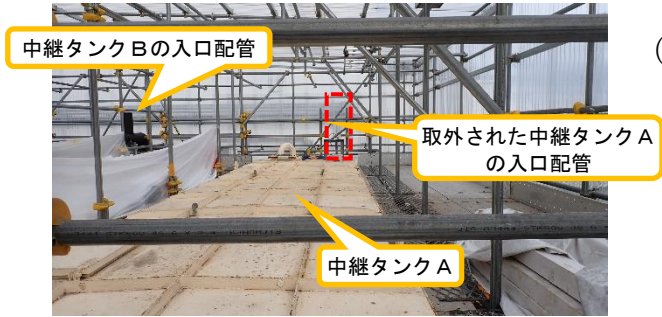
(写真3-2)
点検用檣等設置途中の例 (No.92サブドレンピット)
(西側から撮影)



(写真3-3)
揚水配管洗浄装置設置途中の例
(南西側から撮影)



(写真4-1)
中継タンク概観 (北西側から撮影)



(写真4-2)
中継タンクの上部の状況
(南側から撮影)



(写真4-3)
移送ポンプA回りの配管の状況
(南西側から撮影)



(写真5-1)
中継タンク西側の揚水配管洗浄装置
の設置状況① (北西側から撮影)



(写真5-2)
中継タンク西側の揚水配管洗浄装置
の設置状況② (北西側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。